

目次

| | |
|-------------------|----|
| ごあいさつ | 2 |
| 目次・凡例 | 2 |
| 東照宮 | 2 |
| 池田光仲・東照宮・権現祭り | 2 |
| 描かれた祭礼 | 4 |
| 祭礼絵巻の類本 | 12 |
| 異装の人々 | 12 |
| 因幡の千貫目祭り | 13 |
| 因幡の御幸(神幸)行列 | 19 |
| 因幡の麒麟獅子舞 | 31 |
| 県指定無形民俗文化財 | 37 |
| 野津龍さん | 40 |
| 但馬の麒麟獅子舞 | 42 |
| 但馬の麒麟獅子舞一覧 | 42 |
| 北海道の麒麟獅子舞 | 44 |
| 麒麟獅子の郷土玩具 | 45 |
| 中山勘治さん | 49 |
| 修復で分かった獅子頭の製作年代 | 50 |
| 資料翻刻(御祭禮御行列、鳥取風俗) | 52 |
| 麒麟獅子関係文献 | 56 |
| 謝辞 | 60 |

凡例

- 一 本冊子は、平成二六年六月七日(土)から同年七月六日(日)までを会期とする鳥取県立博物館企画展「大麒麟獅子展」の展示資料の写真と解説を収録したものである。
- 二 記述は、番号、資料名、文化財指定名称(あれば)、所蔵先、時代／年代、法量の順である。
- 三 文化財の指定名称は、県・市町(重要)―有(形)・無(形)―文(化財)の略称で表した。
- 四 法量については、原則縦(全長)×横(幅)×高さ(深さ・厚さ)cmで表記し、円柱形などのものは直径×高さとした。
- 五 会期中に展示替えをする資料(祭礼行列絵巻)がある。
- 六 資料写真は原則として当館で撮影したが、次の機関・個人の方から写真の提供を受けた。
池本喜巳写真事務所(東照宮大権現画像)、
香美町教育委員会(鎧麒麟獅子舞)、
新温泉町役場企画課(居組の麒麟獅子舞、三尾の麒麟獅子舞)、
鳥取県教育委員会事務局文化財課(志加奴・城山神社の獅子舞)、
鳥取神社(釧路きりん獅子舞)、
中山工芸(修復で分かった麒麟頭の製作年代)、
利尻町立博物館(北海道・利尻の麒麟獅子舞)、
野津龍(鳥取県内の麒麟獅子舞・宇都野神社麒麟獅子舞)、
浅井慶紀(宇都野神社麒麟獅子舞)
- 七 本冊子の企画・構成、資料解説等は福代宏が担当し、学芸課人文担当スタッフ(千葉さをり、来見田博基、大嶋陽一、酒井雅代、濱橋明代、西川知子、門脇淳子、濱本和奈、谷口香織)が編集に協力した。